

「理念」と「基本方針」

「理 念」

みんなにとってやさしい、頼りになる病院

「基本方針」

1. 自分や家族がかかりたい病院となる
2. 社会に必要とされる病院となる
3. 職員が働きたい病院となる
4. 経営が安定している病院となる

NO.60

2019年10月号

はく あい

博愛



令和元年度 大規模地震時医療活動訓練が行われました

2019年9月7日（土）、首都直下地震により埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県に甚大な被害発生を想定し、DMATが被災地に参集した実動訓練が前橋赤十字病院で行われました。被災都県からの傷病者受入を想定して大規模災害への対応能力向上のため、DMATの組織的な運用の検証、被災地から被災地外への傷病者の医療搬送などが訓練の目的です。

当日、山本一太群馬県知事も前橋赤十字病院を訪れ、訓練を見学されました。

大型自衛隊ヘリコプターが着陸できる広大な敷地を持つ病院は、全国でも前橋赤十字病院だけ。群馬県民のみならず、首都圏にとっても頼りになる病院をこれからも目指します。



中野実院長に付き添われ、訓練を見学する山本一太群馬県知事



みんなにとってやさしい、頼りになる病院

前橋赤十字病院

旧病院より移転しました。 殉職救護員慰霊碑が



慰霊碑移設にあたって

看護部長 林 昌子



高く澄んだ青空に清々しい秋を感じる良い季節となりました。前橋赤十字病院は2018年6月に朝倉町の新病院へと移転し1年4か月が経ちました。この間、多くの方々が心を寄せ、お力添えくださいましたことに心より感謝を申し上げます。

さて、このたび、殉職看護婦慰霊碑の移設に伴う慰霊祭を執り行う運びとなりました。慰霊碑は1975年に多くの協賛を得て朝日町の旧病院敷地内に建立され、以来毎年5月に献花し大切にお守りしてきました。しかし、病院移転の際には、旧病院解体時でなくては搬出できず、11か月間待ち2019年5月ようやく慰霊碑を移設することができた次第です。

現在、慰霊碑は新病院の外來棟Aブロックの東側にあります。正面の大きな自然石の前面に「赤心」の文字が刻まれ、正面に殉職者32名の肖像を描いた青銅レリーフ、後面には碑文の銅板レリーフがはめ込まれております。碑文には「日本赤十字社群馬県支部救護員として赤十字の旗のもとに召され傷病者の看護に献身し、その職に殉じた32名のご遺徳を偲び世界平和の願いを込めて（抜粋）」と書かれています。

32名の殉職者は戦時中、病院船や内地陸海軍病院にて救護業務を行い、過労や病魔におそわれ異郷の地で倒れたり、帰還後に尊い命を捧げられた方が多くおられました。1975年の慰霊碑建立にあたりつくられた殉職者の回想録を読ませていただくと、32名の殉職者への親しい方からの思いが詰まっており、当時の思い出の中でひとり一人が生き生きと過ごしていた日々思いを巡らせ胸が熱くなりました。

終わりに、ここに眠る御霊の安らかなることをお祈りいたします。



前橋駅にて 第22救護班補充員派遣 1938年9月6日



前橋駅にて 臨時第25救護班派遣 1939年8月

殉職救護員慰霊碑について

1937年、盧溝橋事件を発端として日中戦争が始まりました。この戦争は1945年まで8年間に及び、長期化する戦線に伴い戦傷病者の数は増大していきました。前橋赤十字病院（当時群馬支部病院）は、1937年12月に「高崎陸軍病院赤十字病院」となり、傷病将兵の治療にあたるとともに、看護師（当時看護婦）は人道的使命のために戦場に赴き、日夜献身的に傷病将士救護活動の任務を遂行していました。しかしながら不幸にも任務遂行中に傷つき、または病に倒れ、32名の若き看護婦たちが尊い命を失うことになったのです。

1945年に終戦となり、1946年に当院は現在の前橋赤十字病院に改称、戦争の傷も人々の記憶から遠のきつつある1975年5月、殉職された方々の御霊をお慰めし、その御心にお報いしたいと念願し、殉職救護員慰霊碑を建立しました。



1975年、殉職救護員慰霊碑除幕式の様子



旧病院時代の殉職救護員慰霊碑 献花時に撮影



2019年5月24日
旧病院から運び出され新病院に移設される慰霊碑

碑文

この碑は戦時事変に際し、日本赤十字社群馬県支部救護員として赤十字の旗のもとに召され傷病者の看護に献身し、その職に殉じた32名のご遺徳を偲び世界平和の願いをこめて、そのみたまの永えに安かれと祈りここに建立したものである。

昭和50年3月

日本赤十字社群馬県支部
同 群馬県支部看護婦赤心会



1975年5月当時 職員へ向けた広報

殉職救護員慰霊碑の主な沿革

- 1973年9月 赤心会総会にて慰霊碑建立を決議し、計画を進めるため建設委員会を設置
- 同年12月 建設委員6名を委嘱、委員会を開催し基本的問題について協議
- 1974年1月 委員会において殉職者を調査確認し殉職者名簿を作成
- 同年3月 委員会は殉職者遺族の確認を兼ね墓参計画を協議
- 同年6月 財源について会員及びその他寄附を依頼することを決定
- 同年6月 甘楽郡下仁田町栗山川より自然石が搬入
- 同年7月 建立場所は清心館（看護婦宿舎）前に決定
- 同年9月 赤心会総会を開催、建立経過の報告と寄附についての協力を要請し了承
- 1975年2月 殉職者肖像の青銅レリーフ及び氏名・碑文の銅板が完成し搬入
- 同年3月 役員会を開催、委員より経過報告と除幕式の計画について説明
- 同年5月 慰霊碑が完成
- 同年5月18日 慰霊碑除幕式挙行政
- 2018年6月 新病院移転
- 2019年5月 慰霊碑新病院へ移設
- 同年10月5日 慰霊碑移設に伴う慰霊祭開催

総合内科の ご紹介

総合内科部長

渡邊 俊樹 (わたなべ としき)



2019年4月より休診となっておりました総合内科が再開いたしました。担当いたします渡邊俊樹と申します。よろしくお願いいたします。

総合内科ではいったいどのような疾患を対象としているか、わかりづらいところがあるかと思います。そもそも内科とはなんでしょう。その歴史は古く、古代ギリシャ、ヒポクラテスまで遡る必要があります。その教義とは、まず病気は悪霊や神などが原因でおこるものではなく、自然現象としておこるものであることから始まります。病状を正確に観察し、まず病気よりも病人の現状を全体としてとらえ、自然の害をなしているところ、環境条件が病気の発生や経過、人の身体や心に及ぼしている影響を明らかにし、そして合理的な基礎の上に治療技術を発達させていくとされています。治療技術には食事、薬剤、手術があり、外傷や腫瘍など手術的な治療を中心に発達してきたものが外科、非手術的な治療で発達してきた治療体系が内科といえると思います。ヒポクラテスの誓いというものがありますが、こちらは医師であれば、学生時代に必ず学習します。ヒポクラテスの教義は現代医学の基礎となっておりますので、その精神は現代にも受け継がれております。医学医療の進歩発展とともに各臓器や系統に診療領域が細分化され、最高最良の医療を医師一人で提供することは不可能となり、専門領域を担当する専門医が必要となり、現代では専門領域を担当する医師が主体になったといえると思います。このような歴史的背景を考えると、現在総合内科と呼ばれている科の役割

がみえてくると思います。ヒポクラテスの教義でいうところの、合理的な基礎の上に発達してきた専門的な治療の前の段階、病状を正確に全人的に把握し、そこには心と身体の区別はなく、環境条件の影響を明らかにすることなどが総合内科の役割ではないかと思えます。実際の医療現場では、正確な診断ということになると思えます。さらに、専門的な治療以外は担当すべきとなります。

当院は地域の中核病院であり高度救命救急センターを有する全国屈指の救急病院でもあります。専門科も充実しております。地域の中核病院である故、地域の診療所や中規模病院が総合内科の役割も担っている側面もあり、専門的な医療が必要と判断された場合は専門科に直接紹介となり、当科がかかわることはありません。しかし、地域での限られた検査や設備で診断がむづかしいときもあり、確定診断にいたらない場合に当科へ紹介となる場合が多いです。軽症である場合もありますし、命のかかわる病気である場合もあります。また治療に難渋し、なかなか改善しない場合にもご紹介いただいております。外来で解決することもあります。入院での検査や治療が必要となる場合も多く、臨機応変に対応しております。専門科での診察、検査、治療が必要と判断される場合は速やかにコンサルテーションして最高最良の医療を提供できるよう心掛けております。

外来は平日毎日午前中です。午後は入院の患者さまに時間をあてるようにしておりますが、その限りではありません。午前午後にかかわらず可能な限り対応いたします。総合内科をぜひよろしくお願いいたします。

外来スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	渡邊 俊樹				

日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部 第59回合同学術集会

最優秀演題賞受賞報告

麻酔科 副部長

手術のための準備支援センター長

柴田 正幸

この度、2019年9月7日、東京にて開催された『日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部 第59回合同学術集会（以下、学会）』において、『麻酔科医が主導し開設した術前ダイエットセンターの概要と成果』という演題が最優秀演題賞に選ばれました。最優秀演題は優秀演題に選ばれた中からさらに、当日審査員らにより、選ばれるものです。

関東甲信越・東京支部は、日本の麻酔科医の4割が所属している最大の支部となっており、今年の演題数はおおよそ250演題で、その中の最優秀演題に選ばれたことは、非常に光栄なことと感じております。当院からこの学会へは毎年10演題程度（おそらく日本一の演題数）を出しており、今年で3年連続の優秀演題受賞でしたが、最優秀演題には今年が初めての選出でした。

演題の内容としましては、当院の周術期支援センターである『手術のための準備支援センター』内に2019年2月に開設いたしました、BMIが35kg/m²以上の方を対象とした術前のダイエット（減量）に特化したセンターの開設までの背景や概要そして成果に関するものです。手術に向けてのダイエットに特化したセンターの開設・運用は日本で初めての試みであり、また管理栄養士や理学療法士など様々な職種スタッフによるチーム医療が評価されたポイントであると考えております。



我々の『術前ダイエットセンター』および『手術のための準備支援センター』では、手術を受ける患者様やそのご家族のみならず、安全にそして安心して手術を迎えられ、早期の回復を目指せることをモットーに活動してまいりましたが、今回の受賞を機に更なる充実した内容になるように一層の努力をスタッフ一同行っていきたいと考えておりますので、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

末筆ながらこれまでの我々の活動にご理解とご協力を賜りました方々にこの場をお借りして感謝いたします。

第29回群馬県「看護の日」記念式典

優良看護職員知事表彰受賞報告

戸塚 広江 関口 美千代

5月12日（日）、第29回群馬県「看護の日」記念式典において、優良看護職員知事表彰を当院の戸塚 広江看護師長、関口 美千代看護副部長が受賞いたしました。代表して関口看護副部長に以下のとおり喜びのコメントをいただきました。

5月12日の看護の日に、群馬県庁昭和庁舎「正庁の間」にて優良看護職員知事表彰を頂くことができました。

私の人生をこの機会に少し振り返ってみました。看護師を目指したきっかけは、農家の次女として多角経営の家を手伝っているうちに、「女性でも資格をもち、自立して収入を得られる職業」として魅力を感じたからでした。前橋赤十字看護専門学校は、奨学金があり両親にかかる負担も少ないことから選択した学校でした。

先輩や同級生と一緒に暮らした3年間の寮生活は、規律や縦社会の大切さを学ぶと同時に思いやりも身に付きました。

前橋赤十字病院に就職し、一人前の看護師となれるよう毎日が必死で勤務終了後の先輩や医師との話は、患者に医療を提供する人達の「思い」を身近に感じ、自分自身を成長させることができました。

私が患者さんと接する上で心がけていることは、「患者さんの人間性を尊重」するために言葉を選びながら会話をしてきたことです。患者さんからは「人としてあるべき姿」をたくさん教えて頂きました。

看護師として35年以上働き続けてこられたことは、諸先輩方の導きと職場の皆さまの支援、家族の協力があつたからと感謝しております。今後も賞に恥じないように精進してまいります。ありがとうございました。



左から関口 美千代看護副部長、戸塚 広江看護師長

TOPICS 台風 15 号による被害に対する当院の対応

千葉県より DMAT および DMAT ロジスティックチームの派遣要請があり、9月9日、当院からは日本赤十字社群馬県支部第1救護班（DMAT ロジスティックチーム）を派遣、続いて9月11日午前3時、日本赤十字社群馬県支部第2救護班（DMAT チーム）が派遣となりました。第1班は9月12日までの4日間、主に被災地の夜間活動支援、第2班は9月13日までの3日間、現地にて DMAT から日赤災害医療コーディネーターチームへ切り替え、その後、君津医療圏の情報収集等を行いました。



被災地での活動の様子



9月13日に帰還した第2班

INFORMATION 消費税率引き上げに伴う価格変更のご案内

2019年10月1日（火）0時より、消費税率が8%から10%に変更されました。これに伴い、課税の対象となる慣行料金、特別個室料金等も変更となりました。

慣行料金変更例

種別	改定前（消費税 8%込）	改定後（消費税 10%込）
200 床以上の病院の初診	医科 5,400 円 歯科 3,240 円	医科 5,500 円 歯科 3,300 円
200 床以上の病院の再診	医科 2,700 円 歯科 1,620 円	医科 2,750 円 歯科 1,650 円
時間外診療	8,640 円	8,800 円
入院期間が 180 日を超える入院 （急性期一般入院料 1）	1 日あたり 2,580 円	1 日あたり 2,630 円
特々室	1 日あたり 21,600 円	1 日あたり 22,000 円
特別室	1 日あたり 11,880 円	1 日あたり 12,100 円
一般個室 A	1 日あたり 5,400 円	1 日あたり 5,500 円
一般個室 B	1 日あたり 4,860 円	1 日あたり 4,950 円
一般診断書	1 通あたり 2,160 円	1 通あたり 2,200 円
生命保険用診断書	1 通あたり 5,400 円	1 通あたり 5,500 円

患者様並びにご家族の方には大変なお手数をおかけすることとなり、誠に恐れ入りますが、適正な消費税率の適用のため、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

外来担当医一覧表

2019年10月1日現在

科別		月	火	水	木	金	
糖尿病・ 内分泌内科	午前	初診 再診予約のみ	上原 豊	石塚 高広		末丸 大悟	
	午後	再診予約のみ	末丸 大悟	上原 豊	石塚 高広	上原 豊 石塚 高広	
リウマチ・ 腎臓内科	午前	初診 再診予約のみ	安藤 雅泰	本橋 玲奈		前田 英昭 木村 隼人	
	午後	再診予約のみ	渡邊 嘉一	小川 真一郎	有賀 千秋 木村 隼人	本橋 玲奈	
血液内科	午前	初診 再診予約のみ	小倉 秀充		野口 結幸		
	午後	再診予約のみ	野口 結幸	長坂 伊左男	小倉 秀充	長坂 伊左男 野口 結幸	
精神科	午前		小保方 馨	小保方 馨	小保方 馨	小保方 馨	
	午後						
神経内科	午前		針谷 康夫	交代制(初診のみ)	青木 蕉	丸山 篤造 針谷 康夫/岡 大典	
	午後			針谷 康夫(物忘れ)(予約)			
呼吸器内科	午前	初診	滝瀬 淳 堀江 健夫 (睡眠時無呼吸 第4週のみ)	村田 圭祐	蜂巣 克昌	武井 宏輔 土屋 卓磨	
		再診	武井 宏輔	堀江 健夫/土屋 卓磨	滝瀬 淳/村田 圭祐	蜂巣 克昌 滝瀬 淳	
	午後		堀江 健夫 (睡眠時無呼吸 第4週以外)	堀江 健夫(睡眠時無呼吸)			
消化器病センター	消化器内科	午前	高山 尚/深井 泰守 阿部 晋敏	新井 弘隆/山崎 節生 豊田 満夫	高山 尚/飯塚 賢一 平 知尚	新井 弘隆/佐藤 洋子 瀧澤 大地 阿部 毅彦	
	外科	午前	荒川 和久/山口 亜梨紗	清水 尚/宮前 洋平	宮崎 達也/荒川 和久 黒崎 亮/吉田 知典	矢内 充洋 黒崎 亮	
乳腺・ 内分泌外科	午後	再診予約のみ	荒川 和久/山口 亜梨紗	清水 尚/宮前 洋平	宮崎 達也/吉田 知典	矢内 充洋 黒崎 亮	
	午前			池田 文広 長岡 りん 池田 文広 長岡 りん		池田 文広 長岡 りん 池田 文広 長岡 りん	
心臓血管内科	午前(初・再診)		丹下 正一 工藤 廣太	佐々木 孝志	佐鳥 圭輔	庭前 野菊/坂井 俊英 峯岸 美智子	
	午後(特殊外来)		第1・2週 デバイス外来 第3・4週 ペースメーカー外来			第1・2週 デバイス外来 第3・4週 ペースメーカー外来	
小児科	午前		清水 真理子/安藤 桂衣	溝口 史剛/杉立 玲	清水 真理子/江田 陽一	松井 敦/安藤 桂衣 懸川 聡子/肥沼 淳一	
	午後(専門外来)			松井 敦(血液)		乳児健診 懸川 聡子(腎臓) 清水真理子(喘息・慢性疾患) 溝口 史剛(喘息・慢性疾患)	
整形外科	午前	外傷センター(紹介・再診)	浅見 和義・担当医(交代制)	担当医(交代制)	浅見 和義	永野 賢一 大谷 昇	
		手外科センター(紹介・再診)		内田 徹	茂木 智彦	内田 徹	
		脊椎センター(紹介・再診)		反町 泰紀・園田 裕之			反町 泰紀
		関節外来(紹介・再診)				山本 哲生	
	午後	脊椎センター(再診)					園田 裕之
形成・美容外科	午前		山路 佳久(初診) 竹内 誠也(再診) 田村・頰彦(処置)		竹内 誠也(初診・再診) 田村 健(初診・再診) (処置・外来手術)	古賀 康史(初診) 田村 健(再診) 頰彦 尚(処置)	
	午後		頰彦 尚(再診) 山路 佳久(再診) 山路・竹内(外来手術)	浜島 昭人(第2週)(再診) メディカルメイク外来		レーザー 頰彦 尚(第3週) 竹内・田村(第4週) 古賀 康史(再診 第1.2.3.5週) 高橋正皓(矯正歯科 第4週) (外来手術)	
脳神経外科	午前	初診	宮崎 瑞穂	朝倉 健	宮崎 瑞穂	齋藤 貴寛/鹿兒島 海衛 山田 匠	
		再診予約のみ	朝倉 健	和田 元		宮崎 瑞穂 藤巻 広也	
	午後					藤巻 広也 (二分脊椎 第3週)	
	特殊外来		木村 真依子(心理 午後)	宇部 弘子(心理 午前)	木村 真依子(心理 午前)	木村 真依子(心理 午前) 木村 真依子(心理 午後)	

外来担当医一覧表

2019年10月1日現在

科別		月	火	水	木	金	
呼吸器外科	午前	上吉原 光宏(再診) 松浦 奈都美(再診)	上吉原 光宏(再診) 井貝 仁(初診・再診 第2,4週) 松浦 奈都美(再診 第2,4週)	(急患診察のみ)	井貝 仁(再診)	上吉原 光宏(初診) 井貝 仁(初診・再診)	
	午後	上吉原光宏(初診・再診) 吉川 良平(再診)	(急患診療のみ)		矢澤 友弘(再診)	(急患診療のみ)	
心臓血管外科	午前			栗田 俊之		栗田 俊之	
	午後						
皮膚科	午前	石川 真衣	大西 一徳	(手術)	大西 一徳	石川 真衣	
泌尿器科	午前	初診	藤塚 雄司(隔週) 須藤 佑太(隔週)	(事前予約・初診のみ)	松尾 康滋 須藤 佑太(隔週) 澤田 達宏(隔週)	鈴木 光一(隔週) 澤田 達宏(隔週)	
		再診	鈴木 光一			藤塚 雄司	(事前予約・初診のみ)
	午後	(検査)	(手術)	(検査)	松尾 康滋(小児泌尿器) (二分脊椎 第3週)	(手術)	
産婦人科	午前	婦人科	塚越 規子(予約のみ)	萬歳 千秋(予約のみ)	村田 知美(予約のみ)	平石 光(予約のみ)	大澤 稔(予約のみ)
		産科	助産師外来	妊婦健診	助産師外来	妊婦健診	妊婦健診
	午後	塚越 規子(再診予約のみ) 乳房マッサージ 妊娠と薬外来(第1・3・5週予約制) (第2・4週手術)	曾田 雅之(中高年) (予約のみ)	乳房マッサージ (手術)	(1ヶ月健診)	乳房マッサージ (手術) 大澤 稔(予約のみ) (骨粗鬆症外来・漢方外来)	
眼科	午前	鈴木 康太・宮久保 朋子	鈴木 康太・宮久保 朋子	鈴木 康太・宮久保 朋子	鈴木 康太・宮久保 朋子	鈴木 康太・宮久保 朋子	
	午後	鈴木 康太・宮久保 朋子	(手術)	鈴木 康太・戸所 大輔	(手術)	宮久保 朋子	
耳鼻咽喉科 (初診完全紹介制)	午前	初診	(手術) (急患診察のみ)	川崎 裕正	萩原 弘幸	二宮 洋	
		再診		二宮 洋	川崎 裕正	(手術) (急患診察のみ)	萩原 弘幸
	午後		(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/川崎裕正	(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/川崎裕正	(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/川崎裕正		
リハビリ テーション科	午前	大竹 弘哲 土肥 清志	大竹 弘哲 土肥 清志	大竹 弘哲 土肥 清志	大竹 弘哲 土肥 清志	大竹 弘哲 土肥 清志	
	午後		大竹 弘哲 土肥 清志	大竹 弘哲 土肥 清志		大竹 弘哲 土肥 清志	
放射線診断科	午前	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	
放射線治療科	午前	清原 浩樹(新患・再診)	清原 浩樹(治療患者・再診)	岩永 素太郎(新患・再診)	清原 浩樹(新患・再診)	岩永 素太郎(新患・再診)	
	午後	清原 浩樹(再診)	清原 浩樹(治療患者・再診)	岩永 素太郎(再診)	清原 浩樹(再診)	清原 浩樹(再診)	
歯科口腔外科	午前	佐川 真実子(初診)	(再診)	(手術)	池 嘉子(初診)	伊藤 佑里子(初診)	
	午後	(手術・再診)	(手術・再診)		(手術・再診)	(手術・再診)	
総合内科	午前	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	
	午後						
感染症内科	午後		林 俊誠(第4週は急患のみ)				
栄養サポート 外来	午後			荒川 和久(第2・3・4・5週)			
緩和ケア 外来	午後		塚越 規子	黒崎 亮	塚越 規子		

※セカンドオピニオン外来を行なっています。(料金 30 分につき 5,500 円 要予約)

予約・お問い合わせは「地域医療連携課」まで Tel 027-265-3333 (代表)



〒371-0811 前橋市朝倉町389番地1
TEL 027-265-3333 FAX 027-225-5250
ホームページ <http://www.maebashi.jrc.or.jp/>
E-mail : maeseki@maebashi.jrc.or.jp

事務局 総務課
編集責任者
事務部長 関根 晃

※最新の情報につきましてはホームページをご覧ください。
<https://www.maebashi.jrc.or.jp>

広報・ホームページに関するご意見
ご感想がありましたらお知らせください。



■診療受付/午前8時30分~午前11時
■診療開始/午前9時
■休診日/土曜日・日曜日・祝日
年末年始(12/29~1/3)・創立記念日(3/23)